

私たちは農業高校生を応援します!!

Let's GO! 茨城

～茨城県内の農業関係高校を紹介します～

令和8年 4月版



農林水産省 関東農政局 茨城県拠点

はじめに

近年、気候変動による生態系への影響やSDGsを始めとする環境への意識の高まりを背景に、持続可能な社会を構築していくことが求められている中、農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を推進しているところです。

当拠点では、多くの皆様に、この取組を理解して頂くため、自治体、農業者、農業団体、食品等事業者の方々や、次世代を担うZ世代を対象に説明会や意見交換を実施して周知することとしています。

また、県内各農業関係高校の取組を消費者や農業者等をはじめ、教育関係者や中学生など、幅広く周知することで、一人でも多くの若者が意欲を持って農業を学び、新規就農への契機となることを願い、県内各農業関係高校の取組内容について紹介します。

令和8年4月

農林水産省 関東農政局 茨城県拠点

目 次

1. 茨城県の農業の概要…………… |
2. 茨城県内の農業関係高校等の所在図・学科名(定員)…… 2
3. 茨城県内の高校等の概要…………… 3~5
4. 茨城県内の農業関係高校の紹介…………… 6
 - (1) 茨城県立大子清流高等学校…………… 7
 - (2) 茨城県立水戸農業高等学校…………… 8~15
 - (3) 茨城県立鉾田第二高等学校…………… 16
 - (4) 茨城県立石岡第一高等学校…………… 17~18
 - (5) 茨城県立江戸崎総合高等学校…………… 19
 - (6) 茨城県立真壁高等学校…………… 20~21
 - (7) 茨城県立坂東清風高等学校…………… 22
5. 農林水産省の取組紹介…………… 23、24
6. 参考資料(関東農政局の役割・茨城県拠点の紹介等)…… 25~28

1. 茨城県の農業の概要

関東農政局「2026年度 関東農業マップ」より

茨城県 は、広大で肥沃な農地、首都圏に位置する地理的優位性などの強みを背景に、県内各地で多種多様な農畜産物が豊富に生産されており、産出額が全国1位から3位の農産物が26品目（R5年）であるなど、「食材の宝庫」として日本の食料マーケットを支えています。県では、メロン「イバラキング」や梨「恵水」、常陸牛、豚「常陸の輝き」など、県独自の品種や銘柄を活かしたブランド化による付加価値向上に取り組むとともに、有機農業の推進や生産性向上、気候変動対策などに取り組み、儲かる農業の実現を目指しています。

農業産出額上位5品目 **特徴的な品目**

県域の主要産品、特産品

農業産出額上位5品目: 米, 豚, 鶏卵, かんしょ, 生乳

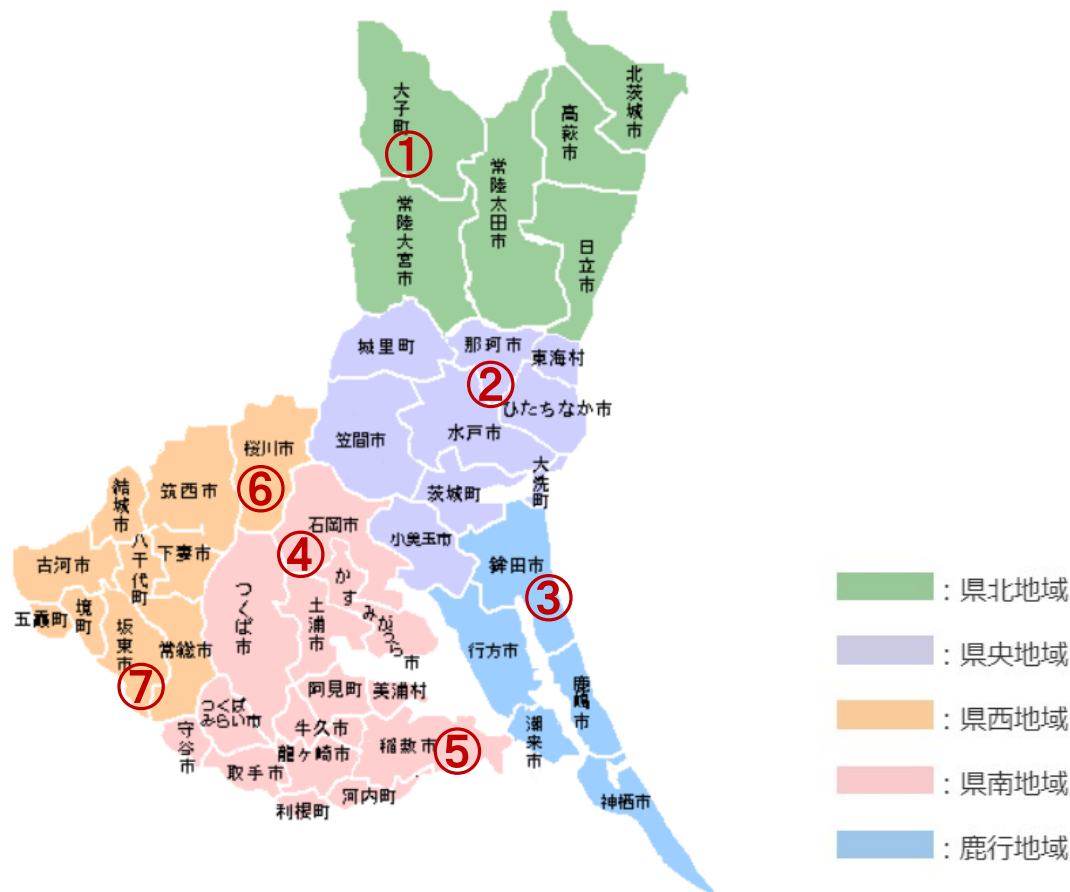
特徴的な品目: ほうさい, ビーマン, メロン, しいたけ(しほ)産行, りんご, ねぎ, そば, なす, ぶどう, 水戸のまじねぎ, くり, いちご, 飯沼梨, むすな, 切り枝, ほうろく, 行方かんしょ

農業産出額上位5品目・特徴的な品目順位: 農林水産省統計部「令和6年度生産農業所得統計」ほかによる。

管内各都県の農業産出額の全国順位 (令和6年)											
	農業産出額	米	麦類	野菜	果実	花き	工芸農作物	生乳	豚	鶏卵	
全国	100.0	23.7	0.6	23.6	9.3	3.2	1.5	8.3	7.1	5.4	
関東	100.0	20.0	X	32.4	11.1	4.1	0.7	5.9	8.0	6.5	
県の合計	24.2	20.4	X	33.2	28.6	31.4	11.5	17.4	27.4	6.2	
全国順位	1	北海道	新潟	北海道	北海道	青森	愛知	北海道	北海道	鹿児島	千葉
	2	鹿児島	北海道	栃木	茨城	長野	千葉	鹿児島	栃木	北海道	茨城
	3	茨城	秋田	福岡	熊本	山梨	福岡	沖縄	熊本	宮崎	岡山
	4	千葉	茨城	佐賀	千葉	和歌山	静岡	静岡	岩手	千葉	鹿児島
	5	青森	福島	群馬	愛知	山形	長野	熊本	群馬	群馬	愛知
	6	熊本	山形	埼玉	群馬	愛媛	茨城	群馬	千葉	岩手	広島
	7	宮崎	宮城	茨城	長野	熊本	埼玉	京都	茨城	茨城	栃木
	8	愛知	千葉	滋賀	埼玉	静岡	鹿児島	三重	愛知	栃木	群馬
	9	栃木	栃木	岡山	福岡	福島	熊本	宮崎	岡山	青森	青森
	10	岩手	青森	三重	栃木	岡山	北海道	長崎	宮城	熊本	静岡
	11位 長野	13位 長野	11位 長野	15位 静岡	19位 茨城	14位 栃木	16位 埼玉	11位 静岡	24位 静岡	24位 埼玉	
	15位 群馬	18位 埼玉	28位 東京	23位 神奈川	22位 千葉	22位 群馬	26位 茨城	12位 長野	25位 埼玉	30位 神奈川	
	18位 静岡	30位 群馬		39位 山梨	25位 栃木	26位 神奈川	28位 千葉	26位 埼玉	26位 神奈川	37位 山梨	
	20位 埼玉	31位 静岡		42位 東京	29位 神奈川	29位 山梨	31位 神奈川	33位 神奈川	30位 長野	38位 長野	
	29位 山梨	43位 山梨			30位 群馬	31位 東京	35位 東京	39位 山梨	41位 山梨	46位 東京	
	42位 神奈川	45位 神奈川			38位 埼玉		37位 栃木	45位 東京	46位 東京		
	47位 東京	47位 東京			42位 東京		38位 長野				
							39位 山梨				

資料: 農林水産省統計部「令和6年度生産農業所得統計」による。

2. 茨城県内の農業関係高校等の所在図・学科名(定員)



地図上の記号	所在地	学校名	令和8年度 学科名(定員)
①	大子町	大子清流高等学校	農林科学科(40名)・総合学科(80名)
②	那珂市	水戸農業高等学校	農業科・畜産科・園芸科・生活科学科・農業土木科・食品化学科・農業経済科・定時制農業科(各40名)
③	鉾田市	鉾田第二高等学校	総合学科(160名)・農業科・食品技術科(各40名)
④	石岡市	石岡第一高等学校	普通科(240名)・園芸科・造園科(各40名)
⑤	稲敷市	江戸崎総合高等学校	総合学科(160名)
⑥	桜川市	真壁高等学校	普通科・農業・環境緑地科・食品化学科(各40名)
⑦	坂東市	坂東清風高等学校	農と食科(40名)、総合学科(160名)

3. 茨城県内の高校等の概要

令和7年度学校基本統計「学校基本調査結果報告書(令和8年1月)」茨城県HPより



1. 高等学校数は、117校(公立93校、私立24校)です。
2. 生徒数は、67,119人で、うち本科の生徒数は、66,980人(男:34,871人(52.1%)女:32,109人(47.9%))です。
3. 学科別生徒数内訳(本科) 合計 66,980人(100.0%)

(1) 普通科	52,105人(77.8%)
(2) 農業に関する学科	1,414人(2.1%)
(3) 工業に関する学科	4,264人(6.4%)
(4) 商業に関する学科	3,891人(5.8%)
(5) 水産に関する学科	191人(0.3%)
(6) 家庭に関する学科	819人(1.2%)
(7) 看護に関する学科	210人(0.3%)
(8) 情報に関する学科	189人(0.3%)
(9) 福祉に関する学科	78人(0.1%)
(10) その他の専門教育を施す学科	961人(1.4%)
(11) 総合学科	2,858人(4.3%)

農業関係高校等の詳細

学校地図

①茨城県立大子清流高等学校

〒319-3526 久慈郡大子町大子224

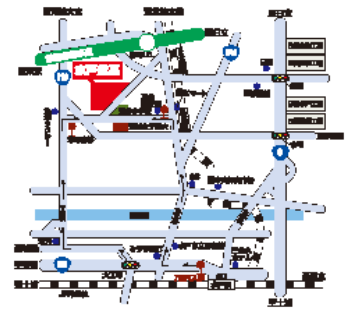
HP:<https://www.daigoseiryu-h.ibk.ed.jp/>



②茨城県立水戸農業高等学校

〒311-0114 那珂市東木倉983

HP:<https://www.mito-ah.ibk.ed.jp/>



③茨城県立鉾田第二高等学校

〒311-1517 鉾田市鉾田1158

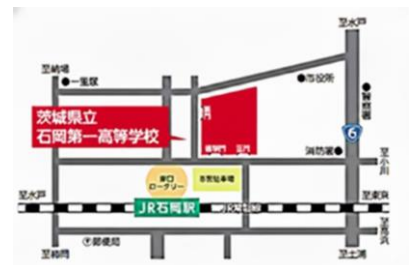
HP:<https://www.hokota2-h.ibk.ed.jp/>



④茨城県立石岡第一高等学校

〒315-0001 石岡市石岡1-9

HP:<https://www.ishioka1-h.ibk.ed.jp/>



農業関係高校等の詳細

学校地図

⑤ 茨城県立江戸崎総合高等学校

〒300-0504 稲敷市江戸崎甲476-2

HP:<https://www.edosakisougou-h.ibk.ed.jp/>



⑥ 茨城県立真壁高等学校

〒300-4417 桜川市真壁町飯塚210

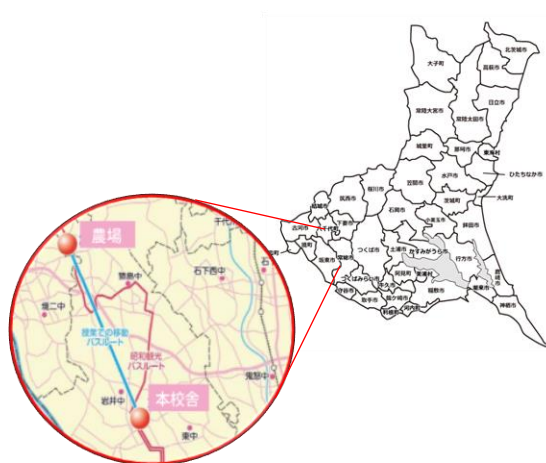
HP:<https://www.makabe-h.ibk.ed.jp/>



⑦ 茨城県立坂東清風高等学校

〒306-0631 坂東市岩井4319-1

HP:<https://www.bandoseifu-h.ibk.ed.jp/>



4. 茨城県内の農業関係高校の紹介

- ①茨城県立大子清流高等学校(農林科学科)…………… 7

- ②茨城県立水戸農業高等学校
(農業科・畜産科・園芸科・生活科学科・
農業土木科・食品化学科・農業経済科・定時制農業科)…………… 8~15

- ③ 茨城県立鉾田第二高等学校(農業科・食品技術科)…………… 16

- ④ 茨城県立石岡第一高等学校(園芸科・造園家科)…………… 17、18

- ⑤ 茨城県立江戸崎総合高等学校(総合学科)…………… 19

- ⑥ 茨城県立真壁高等学校(農業・環境緑地科、食品化学科)…………… 20、21

- ⑦ 茨城県立坂東清風高等学校(農と食科)…………… 22

茨城県立大子清流高等学校 農林科学科

学科説明

自然を教材とした実践的な授業を通し、農産物及び林産物の生産、加工、販売などを一貫して学ぶことのできる学科です。

主な学習内容

- ・課題研究
- ・農業実習（野菜・草花・果樹・畜産・農業機械など）
- ・林業実習（オオクワガタ・ドローン・林産物利用など）
- ・農業クラブなど



畜産実習



食品加工



木材加工



林業実習

特徴的な活動内容

- ・建設機械、ドローンの講習会
- ・近隣小学校、特別支援学校、福祉施設との交流
- ・イベントなどでの農産物、林産物等の販売
- ・地域の林業、農業団体との交流



こんにゃく作り



地域への花配り



高所作業車講習



ドローン講習

取組の効果・今後の方向性

- ・低農薬栽培や資源の再利用など環境負荷を減らす農林業の在り方を探究します。
- ・企業や関係機関とタイアップすることで、最新の技術に触れ、農林業の経営感覚を身に付けます。

茨城県立水戸農業高等学校 農業科

農業を総合的に学ぶ学科

- 1年 栽培基礎を学び、育てる自主性や科学的にとらえる思考力を身につけます。
- 2年 課題研究や専攻実習を通した専門性を高める学習を進めます。
- 3年 知識や技術をもとに、実践力やプレゼンテーション能力を高めます。

主な学習内容

- ・作物栽培の基礎から大規模農業まで総合的に学ぶ学科
- ・野菜、果樹、草花の部門に分かれて専門的な栽培技術を習得
- ・プロジェクト(課題解決型)学習を重視
- ・ガス溶接やフォークリフトなど、様々な資格を取得することができる
- ・農業後継者、大学進学者、関連産業事業者の育成を目指す



ブドウの摘果



そば畑での実習



水田管理操作



プロジェクト学習調査

特徴的な活動内容

- ・コンバインでの稲刈り実習や農産物販売実習の実施
- ・ブドウ栽培での那珂市や近隣農家とのプロジェクトを実施
- ・外部公共機関の花壇作成
- ・水戸市と連携した次世代エキスパート育成事業で市内児童との交流授業



御田植祭



カボチャ栽培



稲刈り



農産物販売実習

取組の効果・今後の方向性

- ・四年制大学や県立農業大学への進学実績が多数あり、農業関連分野で活躍する人材を輩出しています。
- ・地域との連携を図り、農産物販売や栽培講習会、児童への農業体験活動などを行うことで、学習の成果を地域に還元しています。

茨城県立水戸農業高等学校 畜産科

動物とふれあい、生命を育む学科

1年 採卵鶏の飼育管理、作物の栽培管理を学びます。

2年 専門知識を習得（畜産、愛玩動物、実験動物、農業機械）します。

3年 課題を見つけ探求します（課題研究・総合実習）。食品製造を行います。

主な学習内容

- ・動物の生理・生態から飼料作物生産に至る、幅広い畜産学の習得
- ・産業動物、愛玩動物、実験動物を用いた実践的な実習から専門知識や技術の習得
- ・畜産物（牛乳・食肉）を用いた食品製造の技術習得



ニワトリの生育調査（農業と環境）



選択授業「ペット」（2年生）



牛体測定（総合実習）



豚枝肉の解体実習

特徴的な活動内容

- ・生命と向き合い専門知識の習得（ニワトリのと殺・解体実習）
- ・繁殖から肥育までの一貫飼育（鶏・豚・牛）
- ・和牛甲子園への取り組み（和牛の飼育・流通・販売）
- ・愛玩動物の学習と資格取得



ニワトリのと殺・解体実習



ヨーグルトの製造



牛の人工授精実習



第9回和牛甲子園への参加

取組の効果・今後の方向性

- ・職業観を醸成するために、段階的かつ実践的な実習を行い将来畜産業を担う意識を高めます。
- ・実習をとおして、命を扱う責任感や生命の尊さを学び、将来へ活かします。
- ・対外的な活動（乳牛共進会、和牛甲子園、保育園との交流等）を通じて、地域と連携を図ります。

茨城県立水戸農業高等学校 園芸科

持続可能な社会と豊かな生活を創造する学科

- ・施設栽培を中心に、高度で高付加価値な栽培技術を学びます。
- ・ICTを活用したスマート農業について学びます。
- ・生産物の利活用について学びます。
- ・様々な体験活動をとおして、豊かな生活について考えます。

主な学習内容

- ・シクラメンを中心とした鉢花の栽培
- ・パンジーやサルビアなど花壇用草花の栽培と、それらを活用した花壇づくり
- ・トマトの水耕栽培や、自動かん水装置を用いた「シャインマスカット」の栽培
- ・植物バイオテクノロジーによる実験や研究
- ・アレンジメントや加工など、生産物の利活用



シクラメン栽培



切り花栽培



花壇づくり



野菜の栽培



ナシの栽培

特徴的な活動内容

- ・フラワーアレンジメント講習とフラワー装飾技能士3級取得を目指した学習
- ・トマトの水耕栽培と自動かん水装置による「恵水」の栽培
- ・「高品質生薬の国内栽培拡大」に向けた大学との共同研究
- ・アントレプレナーシップ教育による社会的起業家精神の醸成



トマトの水耕栽培



イチゴの栽培



フラワーアレンジメント



学校行事での会場装飾



販売実習



プロジェクト発表会

取組の効果・今後の方向性

- ・全国フラワーアレンジメントコンテストに出場しています。
- ・各種ビジネスコンテストに入賞しています。
- ・SDGsを原動力とした地域創生、環境と経済の好循環の創出を目指した学習活動を展開していきます。

茨城県立水戸農業高等学校 生活科学科

自然と共存する生き方を学ぶ。

※本学科は農業と家庭科の両方を勉強します。

- 1年【農:コメやカボチャなど野菜の栽培】【家:調理・被服検定3級に挑戦】
2年【農:指定野菜類を中心に栽培】【家:調理・被服検定2級や保育検定に挑戦】
3年【農:食品加工や課題研究】【家:中川調理専門学校の講師による調理実習】

主な学習内容

- ・栽培品目:コメや小麦、大豆および指定野菜を中心とした栽培
- ・栽培方法:環境負荷の軽減や食の安全性に配慮した栽培
- ・家庭科分野:調理技術検定、被服検定、保育検定等の取得



栽培実習(稲作栽培)



栽培実習(野菜栽培)



調理専門学校講師による調理実習



調理実習メニュー

特徴的な活動内容

- ・生活に必要な農作物を無農薬・無化学肥料にて栽培
- ・3年の調理実習では調理専門学校の講師による本格的な調理実習
- ・国産大豆の自給率向上を目指した「大豆100粒」運動の展開
- ・生活に潤いを与えるフラワーアレンジメント講習会の開催
- ・東京農業大学応用生物科学部栄養科学科との連携授業の開催



豆腐マイスター講習



フラワーアレンジメント講習



東京農業大学との連携授業



学科集会での研究発表

取組の効果・今後の方向性

- ・栽培から収穫、加工、調理について学びます。
- ・ビジネス文書実務検定や情報処理検定などの資格取得にも力をいれています。
- ・調理系、保育系の進学だけではなく、食物栄養系や農学系への進学実績があります。

茨城県立水戸農業高等学校 農業土木科

測量から設計、施工まで快適な環境を創造するエンジニアを養成する学科

- 1年 「測量」と「農業土木」の基礎を学びます。
- 2年 専門知識を習得（土木設計、土木施工、水循環、測量）します。
- 3年 専門性を追求（課題研究・国家資格に挑戦）します。

主な学習内容

- ・測量（測量全般の知識と技術を習得し、実際に活用できるようにする）
- ・農業土木設計（快適で安全な構造物を建設するために力学を学び設計する）
- ・農業土木施工（土木工事を円滑に行うために必要な知識の習得）
- ・課外研究（課題を見つけ修繕・施工を行うことで課題解決能力の育成）



現場見学（1年生）



測量（2年生）



土木施工（3年生）



ドローン操縦体験（3年生）

特徴的な活動内容

- ・国家資格に特化した授業展開、外部連携（測量士補・2級土木施工管理技士補）
- ・専門分野の理解を深める課外授業
（校外学習・インターンシップ・ドローン講習会・ダム見学・測量実習 等）
- ・進路実現を支える多くの資格取得



資格講習（2年生）
アーク溶接



資格講習（3年生）
フォークリフト



GNSS測量（3年生）



課題研究 アスファルト舗装（3年生）

取組の効果・今後の方向性

- ・実験・実習を通して専門教科の理解を深めます。
- ・外部との連携を密に行い専門性の向上と社会に出た際に即戦力となる人財を育成します。
- ・国家資格取得者を増やします。

茨城県立水戸農業高等学校 食品化学科

生命のみなもと「食」を科学する学科

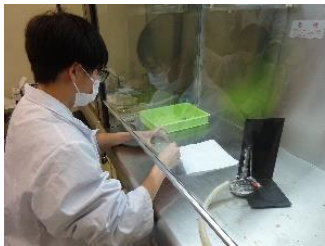
1年 トウモロコシ、ダイコン、ソバ、ダイズ、ブルーベリーの栽培及び加工を学びます。

2年 食品分析実験、みそ製造実習、製菓・製パン実習等を実施します。

3年 食肉加工（ソーセージ類の加工実習）、デコレーション実習等を実施します。

主な学習内容

- ・食品化学、食品製造、食品微生物など食を科学するための学習
- ・実験を通して、栄養管理や食品開発などについて理解を深める学習
- ・ジャムや味噌の製造、そば打ち、製菓、製パン実習など実践的な学習



微生物培養



濾過実験



味噌製造



ジャム製造

特徴的な活動内容

- ・外部講師特別授業（洋菓子製造講習）
- ・地域との交流（那珂市事業協力、水戸市小学生キッズスクールなど）
- ・そば打ち講習（競技会入賞の職人による年間10回の実技指導）
- ・学校横断的活動（海洋高校と連携し、循環型農水産業の創造）
- ・酒造体験（水戸市明利酒類における酒造に関わる複数回の実習）



洋菓子講習



キッズスクール



そば打ち講習



学校間連携

取組の効果・今後の方向性

- ・職業観を醸成するために、段階的かつ実践的な実験・実習を図った教育課程での実施を行っています。
- ・専門科目の関連性を意識させるため、専門科目を横断的に授業展開を行い、食に対する知識や技術を深める授業を行っています。
- 13. 対外的な活動を通じて、地域社会へ貢献しています。

広い視野で農業を考える学科

- 1年 農業と環境、農業と情報を学びます。
- 2年 農業と情報、総合実習、地域資源活用、簿記を学びます。
- 3年 総合実習、課題研究、食品流通、情報処理を学びます。

主な学習内容

- ・農業の基礎知識や栽培技術の学習
- ・農業経済や流通の仕組みの学習
- ・最新のコンピュータの知識・技術の習得
- ・複式簿記の原理の学習



授業の様子: 田植え



授業の様子: 情報処理



授業の様子: 情報処理



授業の様子: 簿記

特徴的な活動内容

- ・現場実習(やぎぬま農園(パパイア)・JA)
- ・ビジネスに役立つ資格取得
(情報処理検定・ビジネス文書検定・簿記検定・HP作成検定など)
- ・ワープロ競技会への参加



現場実習: パパイア農園



現場実習: JA



ワープロ競技会: 団体入賞



資格取得

取組の効果・今後の方向性

- ・資格取得を通して、進路への意識を高めることができ、進路決定に繋がっています。
- ・一人一人に合わせた学習を展開します。
- ・ワープロ競技会など校外での活躍の場を増やします。

茨城県立水戸農業高等学校 定時制農業科

自分の道をゆっくり探せる学科

- 1年 水稻を中心に農業の基礎を学び、自主性や思考力を身につけます。
- 2年 野菜、果樹の栽培管理と販売実習の実践力を身につけます。
- 3年 作物か野菜を選択し、より専門性を高める学習を進めます。
- 4年 知識や技術をもとに、課題を設定し問題解決能力を養います。

主な学習内容

- ・授業日は、1・2年生が月～木曜日、3・4年生は月～水曜日と、ゆとりある4年間の高校生活を送ることが可能
- ・作物や野菜、農業機械、情報処理など幅広く農業を学習
- ・漢検、英検、溶接、ビジネス文書実務検定など多くの資格を取得
- ・部活動では、多くの生徒が全国大会へ出場



田植え



稲の調査



稲のおだかけ



児童の体験授業



大会入賞

特徴的な活動内容

- ・プロのシェフ(外部講師)によるイタリア料理講習会
- ・ブドウ園研修
- ・近隣小学校を招いたサツマイモの栽培体験や、ブルーベリー、クリ、ナシなどの収穫体験



イタリア料理講習会



ブドウ園研修



小学生とサツマイモの定植



ウシとのふれあい体験活動

取組の効果・今後の方向性

- ・農業実習や様々な体験活動を通して職業観や勤労観の育成を図っています。
- ・地域との連携を図り、農産物販売や栽培講習会、児童への農業体験活動などを行うことで、学習の成果を地域に還元しています。

学科説明

- 農業科：作物・野菜・草花・果樹などの栽培を中心に、農業に関する科目をとおして実践的に学ぶ学科です。
- 食品技術科：農作物の栽培から食品の加工まで実践的に学習し、食と農業に関する基礎的な知識と技能・技術の習得を目指す学科です。

主な学習内容

農業科：栽培技術を中心に農業を総合的に学ぶ
食品技術科：食のマイスターを目指す



メロンの栽培



田植え実習



課題研究



製菓・製パンコース

特徴的な活動内容

農業科：メロン接ぎ木講習会・フラワーアレンジメント講習会・農産物移動販売会・花いっぱい運動・幼小高連携事業（自然体験学習）等
食品技術科：地域の農産物を利用して農産物加工・調理を行う「食品加工コース」と、焼き菓子やパン製造の理論と実技を学習する「製菓・製パンコース」に分かれて活動



メロン接ぎ木講習会



農産物移動販売



食品加工コース



練り切り実習

取組の効果・今後の方向性

- ・農業科では、将来の地域農業後継者や農業関連産業従事者を育成するため農産物生産に関する知識や技術の習得を目指しています。
- ・食品技術科では、地域の農産物を利用した調理と食品製造に関する知識と技術、または菓子やパンの製造に関する知識と技術を習得させこれらの業務に従事する技術者として必要な能力と態度を育てます。

茨城県立石岡第一高等学校 園芸科

学科説明

○園芸作物の特性や栽培管理の基礎を学習します。

また、社会人講師からフラワーアレンジメントなどの装飾技能等の指導を受けます。

○有機農法やSDGsを意識した、環境保全型農業を学びます。

主な学習内容

- ・食と農業との関わり、環境保全、情報収集と活用を学ぶ
- ・野菜、草花、果樹などの栽培をとおして、生産技術と経営を学ぶ
- ・生活を彩り、心に潤いや癒を与える植物の活用方法を学ぶ
- ・無農薬、無化学肥料で環境に優しい有機農法の栽培技術を学ぶ



外部講師によるフラワーアレンジメント講習会



地域の特性を考えたネギ栽培プロジェクト



草花専攻生によるシクラメン栽培



有機JAS認証圃場での葡萄栽培

特徴的な活動内容

- ・スマート農業（果樹のマイクロミスト自動かん水装置など）
- ・地域と連携した販売実習
- ・ブドウの有機JAS認証
- ・産学連携（移動式果樹棚の開発協力）



高温対策(マイクロミスト自動灌水装置)



草花の校外販売実習



有機JAS認証葡萄(シャインマスカット)



県内の企業と産学連携(移動式果樹棚)
有機栽培と慣行栽培の比較

取組の効果・今後の方向性

・栽培技術や観察力の向上に加え、職業観や社会性の育成に大きな成果が得られました。

・今後は、スマート農業などの先進技術の習得や地域との連携を強化し、環境保全を考えた実践的かつ多角的な学びの展開を目指していきます。

茨城県立石岡第一高等学校 造園科

学科説明

県内唯一の造園科として、緑化産業に携わる技術者を育成します。生活を豊かにするために、樹木の剪定や管理をはじめ、測量やCADを用いて庭や公園の設計を行います。

主な学習内容

- ・農業の基礎、環境保全、情報収集と活用を学ぶ
- ・製図やCADを活用し、人と自然が共生する環境づくりを考える
- ・各種竹垣製作などを通して造園技術理論や施工・管理方法を学ぶ
- ・造園材料の特性や性質をふまえ、美的かつ機能的で安全な活用を学ぶ



マリーゴールドの定植(セルトレイからポットへ)



CADによる外構や庭園設計



竹垣製作を通して技能向上
(建仁寺垣・龍安寺垣)



門松製作(マスター指導)

特徴的な活動内容

- ・樹木医特別授業による樹木管理実習
- ・マスター派遣事業を活用した実践的な造園実習
- ・地域と連携した環境整備活動(偕楽園・ホテルレイクビュー水戸)
- ・造園技能検定など資格取得に向けた取り組み



樹木医によるクロマツの管理実習



マスターによる竹垣製作(飾り結び)



環境整備活動(レイクビュー水戸にて)



造園技能検定2級実技 練習風景

取組の効果・今後の方向性

- ・実習で造園の実践力と主体性を、地域連携で社会性と協働力を養います。
- ・資格取得や進路意識も向上しており、今後は技術の高度化と地域貢献のさらなる充実を図り、次世代を担う造園技術者の育成を推進します。

茨城県立江戸崎総合高等学校 総合学科

学科説明

2年次から自分の進路希望や興味・関心に応じて多様な選択科目群(系列)の科目が選択できます。その中で農業の学びが出来る系列がグリーンテクノ系列です。この系列は、江戸崎農学校以来の農業教育を継承しており、教室で学んだ理論を農場や実習室で生徒自身が実際に体験しながら学習を進めていく特徴があります。

主な学習内容

本系列を選択すると、栽培コースと食品コースが選択可能

- ・栽培コースでは野菜や草花の栽培を中心に学習を深める
- ・食品コースでは、食品製造や食品化学を中心に学習を深める
- ・両コースとも農業と環境や課題研究を学習



メロン栽培学習(生育調査)



花壇苗の追肥実習



みそ製造実習



分子模型製作

特徴的な活動内容

- ・地域活性化におけた探究学習
- ・上級学校や地域の農業普及センターとの連携による授業
- ・農産物の物流を学習する東京卸売市場への校外学習
- ・新たなスイーツの提案に向けた商品開発
- ・地域環境美化に係る市役所や警察署での花いっぱい運動
- ・学校文化祭と連携した農産物販売学習 など



課題研究発表会



東京都中央卸売市場見学会



製菓実習



青年農業士との意見交換会

取組の効果・今後の方向性

本校のグリーンテクノ系列は「農業という総合科学から進路を見つける系列」のもと、1人1人の生徒が豊かな体験学習等を通じて人間として大きく成長できるように目指していきたいと考えています。

学科説明

農産物の栽培・管理・収穫・調整・販売及び環境緑地の設計・施工管理・環境保全に関する知識と技術を習得させ、農業関連産業に従事する者として必要な知識と能力を育てます。

主な学習内容(専攻コースごと)

- ・新しい農業技術を使用した「スマート農業」
- ・農業生産工程管理(GAP)
- ・桜川市のヤマザクラ樹木診断調査・保全活動
- ・ものづくりマイスターによる石材加工実習 など



シャインマスカットの剪定



イチゴのパック詰め



桜初期診断調査



ものづくりマイスター(石材)

特徴的な活動内容

- ・真壁のひな祭り等地域イベントでの農産物販売会の開催
- ・特別支援学校や地元幼稚園との農業体験交流
- ・外部講師による専門家による実習(石材、樹木)
- ・茨城県建設業協会との連携(インターンシップ)など



販売会



地元幼稚園児と農業体験



建設業インターンシップ



台湾での販売会

取組の効果・今後の方向性

- ・GLOBALG.A.P.認証を取得しています(県内の農業高校では本校のみが取得)。
- ・農業を柱とした地域との連携・協働、さらには地域貢献できる幅広い取り組みを展開しています。
- ・安心・安全で良質な農産物を生産・提供できる地域に開かれた農場です。

学科説明

- 食品を扱う心構えを養い、製造技術を身に付けます。
- 化学実験や培養実験などを通して、科学的な視点を養います。
- 2年生からコース(製菓、理数科学)を選択し、専門知識を養います。

主な学習内容(専攻コースごと)

- ・イチゴジャムや味噌等の製造実習
- ・HACCP(食品製造における安全管理の重要性と、衛生管理の方法について)
- ・製菓コース:製菓技術・総合実習(和洋菓子製造実習)
- ・理数科学コース:食品微生物(酵母・カビの培養実験、天然酵母の利用法)



製造実習(イチゴジャム)



製造実習(味噌)



製菓コース:製菓実習



理数科学コース:培養実験

特徴的な活動内容

- ・真壁のひなまつり、SAKUARAフェスティバル等への参加による地域活性化
- ・専門学校、地元和菓子店、ものづくりマイスターとの連携
- ・果物から酵母を取り出し、食品への利用を研究



水戸駅販売会



真高マルシェ販売会



専門学校の講師による指導



本校産の梅から天然酵母を起こす実験

取組の効果・今後の方向性

- ・販売会を通して、コミュニケーション能力の向上、マーケティングを学びます。
- ・高品質な「イチゴジャム」、「真香みそ」を製造し、学校ブランドにしていきます。
- ・和洋菓子の新商品開発を行います。

茨城県立坂東清風高等学校 農と食科

学科説明

本校舎と農場の距離が12kmと、県内で最も遠くにある農場へは、クラスごとにバスに乗って移動します。

1年生では全員が共通の科目を学習し、2年生からは「農業コース」「都市園芸コース」「食品コース」を専攻して、専門的な知識と技術を学びます。

主な学習内容(専攻コースごと)

- ・農業コース:野菜・作物・果樹を中心とした「農業の知識・技術」に関する学習など。
- ・都市園芸コース:草花・造園・植物バイオを中心とした「草花・造園の知識・技術」に関する学習など。
- ・食品コース:食品製造・食品化学・食品微生物を中心とした「食品の知識・技術」に関する学習など。



稲刈りの実習(農業コース)



シャインマスカットの根域制限栽培(農業コース)



茎頂点培養による培養実験(都市園芸)



メロンパン実習の様子(食品コース)

特徴的な活動内容

- ・地域企業の協力による「農業用ドローン体験」
- ・地域小・中学校の給食への「食材の提供(長ネギ)」
- ・地域産業(猿島茶)である「茶の木栽培」
- ・県立農業大学校の技術指導による「果樹剪定などの技術講習」
- ・「根域制限栽培」を利用したシャインマスカットの栽培
- ・地元行政との連携による「ふるさと納税返礼品」として本校シクラメンの利用
- ・地域樹木医との連携による公共施設内の「樹木調査」
- ・農業コース生産のイチゴを食品コースでジャムに加工する「校内6次産業」
- ・和菓子職人による「和菓子づくり体験」など



長ネギの定植の様子(給食提供用)



シクラメン栽培(販売会の様子)



ドローン体験(体験操縦の様子)



和菓子づくり体験(匠による指導)

取組の効果・今後の方向性

- ・令和6年度に「農と食科」の完成年度を迎え、「農業コース」「都市園芸コース」「食品コース」の3つのコースで専門性を充実させ、他校の「学科」にも相当する教育課程を展開しています。
- ・各コースを選んだ生徒たちが「専門的な学習を楽しみながら学ぶ」を第一に、実験・実習を中心とした体験的学習を多く取り入れることで、生徒が意欲的に学べる環境を目指しています。 22

5. 農林水産省の取組紹介

農林水産省では、「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて、将来を担う若い世代の環境に配慮した取組を促すため、農業大学校や農業高校を含む大学生や高校生等の個人・グループが「みどりの食料システム戦略」に基づいた活動を実践する機会として「**みどり戦略学生チャレンジ**」を開催しています。

関東ブロック大会では、現地交流会の開催・表彰式交流会の開催、各校の成果物のHPや食ミラプロジェクトInstagramで紹介しています。

また、茨城県拠点では令和7年度に茨城県庁25階展望フロアで、茨城県内のエントリー校の成果物を展示し、皆さんの素晴らしい取り組みを発信しました。



現地交流会レポートHP



成果物掲載HP



茨城県庁25階展望フロアでの展示の様子

5. 農林水産省の取組紹介

令和7年度関東ブロック大会では、令和8年2月6日にみどり戦略学生チャレンジ関東ブロック大会表彰式・交流会を開催しました。

当日は、茨城県立水戸農業高等学校と茨城県立海洋高等学校の合同チームである『チームCAF』が関東ブロック大会 高校の部 準グランプリを受賞し、表彰されました！



令和7年度みどり戦略学生チャレンジ関東ブロック大会 表彰式、記念撮影の様子

令和8年度も開催していますので、みどり戦略学生チャレンジの農林水産省HP又は関東農政局HPをチェックしてください！

農林水産省HP
みどり戦略学生チャレンジ



関東農政局HP
みどり戦略学生チャレンジ
関東ブロック大会



関東農政局HP
みどり戦略学生チャレンジ
関東ブロック大会
(食ミラプロジェクト)



6. 参考資料

※出典

【関東農政局の役割】【茨城県拠点の紹介】については、関東農政局入省ガイド2025、関東農政局茨城県拠点HPを加工して作成

・関東農政局入省ガイド2025

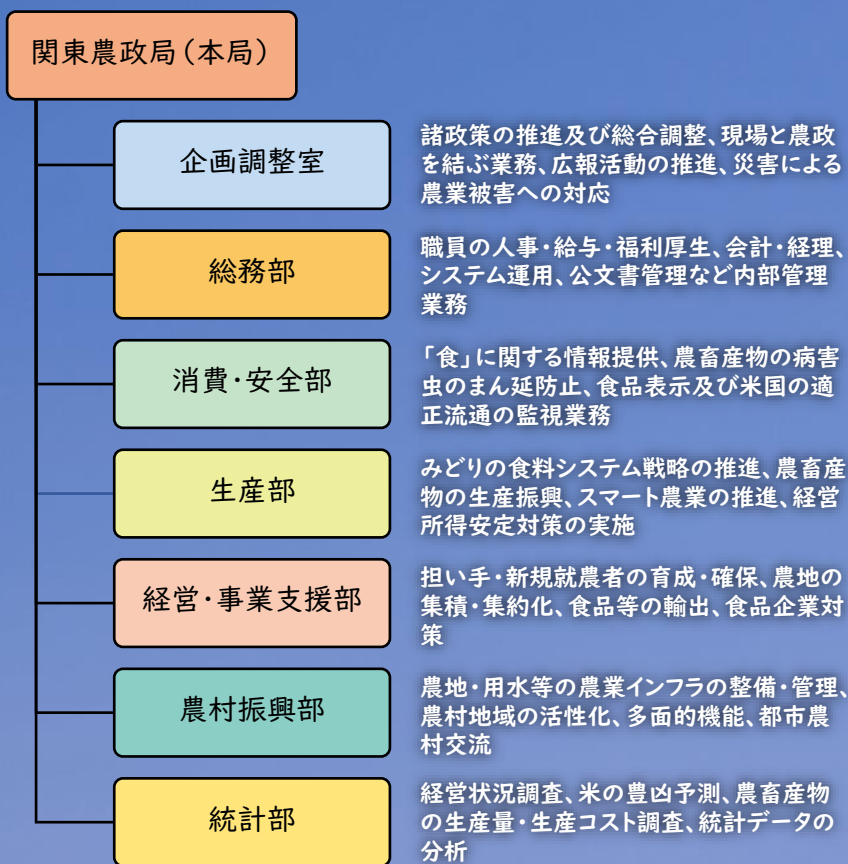
https://www.maff.go.jp/kanto/annai/saiyou/kanto_pamphlet.html



関東農政局の役割

関東農政局は、農林水産省の地方支分部局の1つです。

1都9県を管轄し、生産や消費の現場に近い国の機関として、食料・農業・農村に関する施策の普及や地域の実態の把握を行い、食料の安定供給や、農産漁村の活性化、食の安全・安心の確保など、幅広い農林水産行政を実施しています。



都県拠点(10か所)
 (茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県)

「農政を現場に伝える」、「現場の声を汲み上げる」、「現場と共に解決する」の3ミッションを実施

国営事業所(10か所)

農業インフラ(ため池・取水堰・用排水路等)の最前線で建設・整備、国営事業の計画作成

茨城県拠点の紹介

関東農政局茨城県拠点では、茨城県及び茨城県高等学校教育研究会農業部会等のご協力をいただき、茨城県内に所在する農林水産関係学校と連携した担い手育成に向けた取組を推進しています。

今般、農業関係高校の魅力やZ世代の強みを活かした多様な取り組みについて取りまとめ、関東農政局茨城県拠点ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

★関東農政局茨城県拠点ホームページ(トップページ)

<https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/ibaraki/index.html>



・茨城県内の農業関係高校の紹介

https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/ibaraki/nougyoukoukou_syoukai.html



・茨城県拠点の広報情報「いばらキラキラ情報発信」へようこそ!!

(茨城県拠点広報紙と「食ミラプロジェクトInstagram」をご紹介します)

https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/ibaraki/ibarakikennkyotenn_kouhou/ibarakikyotennkouhou.html



関東農政局

キーワードから探す Google 検索

報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 関東農政局について

ホーム > 関東農政局茨城県拠点ホームページ

関東農政局茨城県拠点

◆ 最新情報 ◆

- ◆ フォトレポート「みどり職科学生チャレンジ」茨城県内エントリー学校の施設見学報告スター掲載しました！◆
- ◆ フォトレポート「第21期茨城県農業高校生大会」を開催しました！◆
- ◆ 茨城県拠点の施設見学「いばらキラキラ」活動がよりよい学びを実現しました！◆
- ◆ フォトレポート「食ミラプロジェクト」活動がよりよい学びを実現しました！◆
- ◆ フォトレポート「茨城県高校学生農産物活用コンテスト」を開催しました！◆
- ◆ 最近のご案内に掲載されたフォトレポートはこちらに掲載されています。(フォトレポートギャラリー)

◆ 茨城県の農林水産業について

当拠点では、茨城県の農業の現状をとりまとめた「茨城県の農業のご紹介」を作成しました！
日本有数の農業県の特徴が、ちょっと覗いてみませんか？

統計分析 地域のデータ

いばらキラキラ 情報発信 注目情報 農業女子を応援します! 食ミラプロジェクト 食ミラプロジェクト 食ミラプロジェクト 食ミラプロジェクト

◆ フォトレポート ◆

「みどり職科学生チャレンジ」茨城県内エントリー学校の施設見学報告スター掲載

日時：令和6年2月7日（土曜日）から2月23日（月曜日）まで
場所：茨城県庁25階議事ホール（水戸市）

茨城県庁25階議事ホールにおいて、「みどり職科学生チャレンジ」茨城県内からエントリーした学校の施設見学報告スターを掲載しました。

「みどり職科学生チャレンジ」とは、2050年に我が国の中核世代となる学生の皆さんに、国産農産物産出する活動にチャレンジしていただき、その魅力と取組を表現・紹介することで、チャレンジの輪を広げたいことを目的に開催しているものです。

第2回となる今回は、県内から水戸農業高校と茨城県高校の2校が、茨城大学、常陸大学、茨城県の農業大学校から計3校のエントリーをいたしました。

いずれの学校も大変優れた取組を行いました。

お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りいただき、学生の皆さんの取組をご覧ください。

関東農政局

キーワードから探す Google 検索

報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 関東農政局について

ホーム > 関東農政局茨城県拠点ホームページ > 茨城県内の農業関係高校の紹介

茨城県内の農業関係高校を紹介いたします！

私たちは農業高校生を応援します 「レッツ・ゴー茨城」について

関東農政局茨城県拠点では、茨城県及び茨城県高等学校教育研究会農業部会等のご協力をいただき、茨城県内に所在する農林水産関係学校と連携した担い手育成対策の取組を推進しております。
農業関係高校の魅力やZ世代の強みを活かした多様な取り組みについて紹介します。

私たちは農業高校生を応援します

レッツ・ゴー茨城

～茨城県内の農業関係高校を紹介します～

2024年3月版

農林水産省 関東農政局 茨城県拠点

茨城県内の農業関係高校(PDF: 5,100KB)

茨城県拠点の出前授業紹介

茨城県立水戸農業高等学校



水戸農業高校での「みどり戦略」に関する出前授業の様子
(写真:令和5年8月)



バイオ炭(もみ殻燻炭)のすき込み(写真:令和5年8月)

生徒は専門家による講義と実習指導を受けて、もみ殻燻炭の畑施用を8区画(濃度0%、5%、10%、20%)に分けて行い、「常陸秋そば」の種を蒔いて生育状況や収穫量を観察し結果をまとめました。

今回の取組において、バイオ炭の施用量がソバの収量に関係性があるとの結果は得られなかったものの、バイオ炭の効果の可能性を体験できました。

茨城県立真壁高等学校 稻荷原農場



真壁高校での「みどり戦略」に関する出前授業の様子
(写真:令和5年12月)



バイオ炭(芝燻炭)のすき込み(写真:令和5年12月)

生徒は専門家による講義と実習指導を受け、芝燻炭の畑施用を8区画(体積比0%、5%、10%、20%)に分けて、パン用小麦(ユメシホウ)の播種をしました。

MAFF

Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries

農林水産省

編集／農林水産省 関東農政局茨城県拠点 地方参事官室

〒310-0061 茨城県水戸市北見町1-9

TEL:029-221-2185

E-mail:ibaraki_sanji1@maff.go.jp (企画担当)

ibaraki_sanji2@maff.go.jp (鹿行・県南地区)

ibaraki_sanji3@maff.go.jp (県北・県央・県西地区)